



陽 光

校報 第221号
男鹿市立北陽小学校
令和4年8月26日発行

充実の夏休みを更なる成長へ

校長 石井 太

8月23日、楽しかった思い出や工作、絵などたくさんの「宝物」を抱え、目をキラキラ輝かせた子どもたちが元気に登校しました。

今年の夏休み中には、秋田市の竿灯祭りや男鹿の花火など各地のイベントが久々に開催されました。また、一方では新型コロナウイルスの感染再拡大や大雨による気象災害なども身近なところで起きています。子どもたちだけでなく、私たち大人にとっても「日ごろの備え」の大切さを改めて感じさせられた次第です。

そのような中、子どもたちが事件や事故に巻き込まれることなく、夏休みを健康で安全に過ごすことができたことに安堵しています。日焼けし、たくましくなった子どもたちの今後の活躍がとても楽しみです。ご家庭や地域でのご指導・ご協力に感謝申し上げます。

さて、夏休み明けから始まる前期後半は、10月7日までです。学習のまとめやなべっこ活動など、子どもたちが力を発揮できる場や楽しみにしている活動が待っています。本校なりの工夫を凝らした取組で子どもたちの成長を支えていきたいと考えております。この後も、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



工夫を凝らした作品や自由研究



夏休み明け集会では席書大会の表彰も行いました。

— R4 全国学力・学習状況調査結果について —

7月下旬、今年度の全国学力・学習状況調査結果が公表されたことを受けて、本校の結果の概要をお知らせします（調査は6年生を対象）。

右のグラフは国語・算数・理科と児童質問紙調査の結果を全国平均と比較したものです（内側の点線が全国平均）。このグラフからは、次のことが読み取れます。

- 教科の学力においては、国語・算数・理科ともに全国平均を上回っています。
- 生活習慣・学習習慣は全国平均と同等で、自己有用感や規範意識、教科等への関心はいずれも高く、良好な結果を得ています。

結果の概要は平均値のグラフで示しましたが、本校は児童数が少ないため、平均値の扱いには慎重を期す必要があることも認識しています。

そのため、調査結果から個々の成長の様子や課題を把握し、指導・支援に生かすことが重要と考えています。また、家庭学習や生活習慣等においては個人差も大きく、まだ改善の余地があります。この点につきましては、ご家庭の力による部分も大きいと考えますので、今後ともご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

児童質問紙（全国基準）



